

日本人監督初！
Animafest ザグレブ国際アニメーション映画祭 2016
ゴールデンザグレブ賞受賞

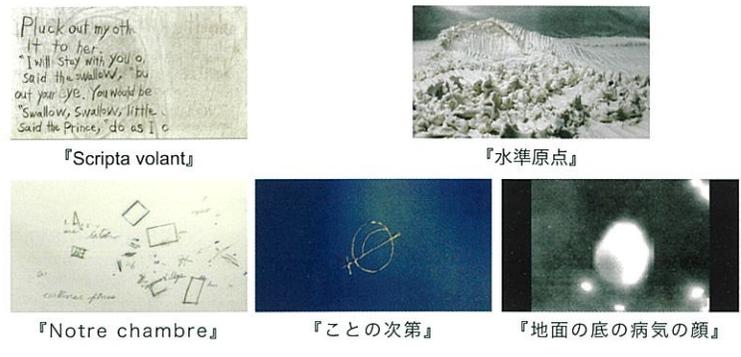
折笠良 レトロスペクティブ



11月26日(Sun)20:10~21:30

昨年世界4大アニメーションフェスティバルに数えられるザグレブ国際アニメーション映画祭にて日本人監督初のゴールデンザグレブ賞を受賞し、現在インディペンデント・アニメーションシーンで最も注目を集める作家の一人である折笠良監督。同賞受賞作『水準原点』はもちろん、東京藝術大学大学院時代に制作された『Scripta volant』をはじめ、『Notre chambre』『ことの次第』『地面の底の病気の顔』とこれまでの全発表作を上映する贅沢な特別プログラム。上映後には折笠監督とアニメーション研究・評論家の土居伸彰さんをゲストにお招きし、トークショーを行います。

文化庁メディア芸術祭2011
アニメーション部門審査委員会推薦作品
第70回毎日映画コンクールアニメーション部門
大藤信郎賞
Animafest ザグレブ国際アニメーション映画祭2016
ゴールデンザグレブ賞



JAPAN FOCAS

11月29日(Wed)20:10~22:15

日本の学生映画監督について、漠然としたイメージはあれど、詳しくご存じの方は少ないのではないのでしょうか。この企画では、日本の学生作家の作品である『白波』、『こたつむり』の2作品を上映いたします。上映後のトークショーでは、異なる立場と環境で映画制作を行われている長尾監督と新藤監督にお話をうかがい、国内の学生作家の現状を探っていきます。



World Wide Collection ドイツ編 映画で現実を描くこと

11月27日(Mon)20:10~22:15

ドキュメンタリー映画を評価する土壌が整っているドイツにおいて、映画で現実を描くことにはどのような意味合いがあるのでしょうか。この企画では、ドキュメンタリー映画への強いこだわりが見られるミュンヘンテレビ映画大学で制作された作品『Agony』を上映します。トークショーでは、実際の事件を基にした同作品の監督 David Clay Diazさんにご登壇いただき、現代の若者を描いた作品世界を掘り下げます。



World Wide Collection インド編 Indie Vision

11月28日(Tue) 20:10~21:45

インド映画と聞くと、「歌って踊る」・「明るい」・「楽しい」映画をイメージされる方が多いのではないのでしょうか。しかし、インド映画はそんな私たちの想像をはるかに超えるほど多様なのです。私たちの持つイメージとは一味違った主題を持つ『SUFFERING』・『KULA』・『BY LANE SAGA』の3作品を上映いたします。トークショーにはインド映画研究家で字幕翻訳にも携わってらっしゃり、インドに深く精通されている高倉嘉男さんをお招きし、インド映画の多様性やその背景を、上映作品を通してお話しいたします。



授賞式・グランプリ作品上映

12月11日(Fri)18:00~21:00

映画祭を締めくくる授賞式では、実写部門・アニメーション部門のグランプリ、各最終審査員賞、観客賞を発表します。また、グランプリ2作品を上映し、最終審査員と受賞監督によるトークショーを行います。映画祭の未来を担う若き才能が一堂に会する授賞式にぜひお越しください。



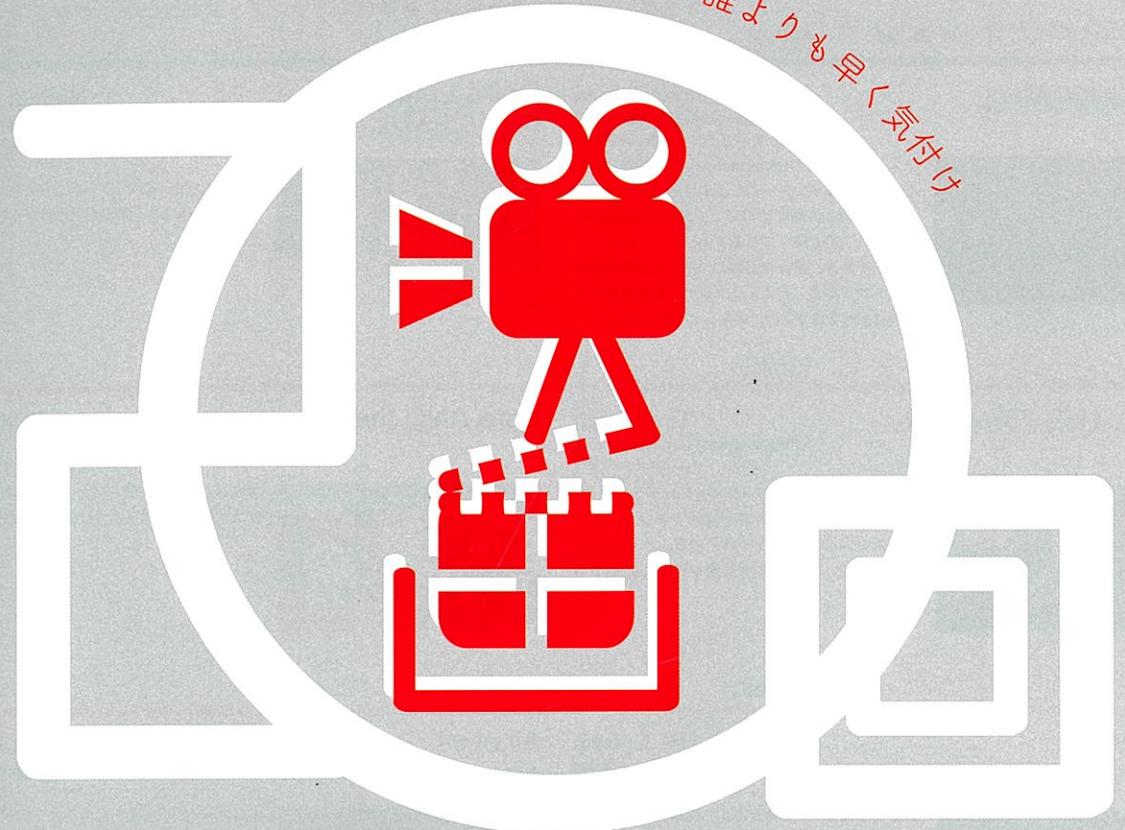
四条丸丸下る西側COCON丸丸3F
TEL:075-353-4723
市バス「四条丸丸」徒歩すぐ
地下鉄丸丸線「四条」駅2番出口
阪急京都線「丸丸」駅23番出口

個人サポーター募集中！
一口1000円から
詳しくは公式Webサイトへ
<http://www.kisfvf.com>



お問い合わせ
第20回京都国際学生映画祭実行委員会
〒600-8216 京都市下京区西洞院通堀小路下ル
キャンパスプラザ京都(月曜休館)
TEL:075-353-9430/E-MAIL:info@kisfvf.com

その才能に、誰よりも早く気付く



京都国際学生映画祭

Kyoto International Student Film & Video Festival 2017

2017
11/25 Sat. - 12/1 Fri. 17:35~ @京都シネマ
四条丸丸下る西側 COCON丸丸3F

1プログラム券 500円(税込) / フリーパス券 1000円(前売税込) 1500円(当日税込)

【主催】公益財団法人 大学コンソーシアム京都
【企画運営】第20回京都国際学生映画祭実行委員会
【運営支援】京都国際学生映画祭企画検討委員会
【特別協力】京都シネマ
【助成】芸術文化振興基金、一般財団法人ニッシャ印刷文化振興財団
【後援】文化庁、京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、国際交流基金、NPO 法人映像産業振興機構、シネアスト・オーガニゼーション大阪、協同組合日本映画監督協会、公益財団法人ユニジャパン、朝日新聞京都総局、京都新聞、NHK 京都放送局、KBS 京都、α-STATION エフエム京都、J:COM 京都みやびじょん

【協賛】(株)ディレクターズ・ユニブ、(株)のぞみ、(株)ヨンスンサン、立命館大学 映像学部・映像研究科、(株)クラウドクリエイティブスタジオ、(株)京都アニメーション、J:COM 京都みやびじょん、(株)おいかぜ、(株)ポニーキャニオン、京都府生活協同組合連合会、京都みなみ会館、人形劇団京芸、(株)VCC企画、(株)ミラノ工務店





コンペティション Competition

記念すべき 20 回目となる今年のコンペティションには、38 の国と地域から 485 作品の応募があり、その中から学生実行委員が厳選した 16 作品を上映します。各プログラムの上映後には、上映作品の監督や制作スタッフをお招きしてトークショーを行います。最終日の授賞式では、最終審査員が出席のもと実写・アニメーション両部門のグランプリおよび各最終審査員賞を発表し、各部門のグランプリ受賞作品を上映します。



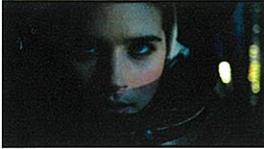
止むを得ない事情により、予告なしにプログラム内容やゲストを変更することがございます。また、タイトル横に※のついている作品には性的あるいは暴力的な表現が含まれています。あらかじめご了承ください。

コンペティション A 120min

Generation Mars

Alexander Turpin

The Norwegian Film School
2016/ ノルウェー /25min<実写>



アストリッドは、"Generation Mars"の乗組員の座を勝ち取ったメンバーの一人である。そのリアリティー番組は人類をはじめて火星に送るのだが、彼女らは二度と戻ってくることはない。ある一つのことを除き、彼女の出発に向けすべての準備は整えられている。アストリッドは、愛するすべての人に別れを告げなければならないのだ。

Doll's Letters

Письма куклы

Russian State University of Cinematography n. a. S. Gerasimov (VGIK)
2016/ ロシア /7min<アニメーション>



お気に入りの人形を失くした女の子をなくさめるため、名前も知らない郵便配達員はびっくりするような話を創りあげる。

Natalia Grofel

Pussy ※ /Cipka

Renata Gąsiorowska

Polish National Film School in Łódź
2016/ ポーランド /8min<アニメーション>



少女は夜、家にひとりで過ごしている。彼女は一人で愉しもうとしていたが、全てが思い通りにいくわけではなかった。

チョンティチャ / Chonticha at end of the summer

福田芽衣 /Mei Fukuda

東放学園映画専門学校
2017/ 日本 /40min<実写>



ミャンマー人の母とタイ人の父の間に生まれた 16 歳のチョンティチャは、日本に生まれ育ち、母と母の再婚相手高橋さんと暮らす日々。居場所、名前、違和感を抱えながらも、心に波風を立てぬよう静かに暮らしていたが、いつより少し煩い、16 度目の夏。

コンペティション B 130min

SARA THE DANCER

Tim Ellrich

Filmakademie Baden-Württemberg
2017/ ドイツ /13min<実写>



サラは Google ストリートビューカメラであり、車上から街を撮影するのが定めであった。しかし彼女がはじめてドライバーのラリーの音楽を聴いたとき、何か彼女を揺り動かしたのだ。

here AND there

小光 /Komitsu

東京芸術大学
2017/ 日本 /4min<アニメーション>



こちらとあちら、あちらとこちら。初夏のある日、3 つの風景で起きる小さな出来事たち。

Race

Yan Dan Wong

Kingston University
2016/ イギリス /3min<アニメーション>



薬、シャワー、食事、寝かしつけ、その繰り返し。娘は老いた母親の日々の必要ごとのために介護のレースを走る。もうこれ以上耐えられなくなって母親を拒絶した時、レーストラックが壊れて...

沈没家族 / Sinking Family

加納土 /Tsuchi Kano

武蔵大学
2017/ 日本 /72min<実写>



私の母はビラを撒いて、幼い私を育てるため家にはいない間、代わりに保育してくれる人を募集した。集まった大人たちで始まった共同保育の取り組みは、「沈没家族」と名付けられた。そして 15 年が経ち、大人になった私は保育人たちに再び会いに行くことにした。

コンペティション C 129min

Noise /노이즈

LIM Ji-young

Korea National University of Arts
2017/ 韓国 /25min<実写>



ジャンヒが新生活のためにソウルに移ったある日、彼女は自室の前の住人がそこで自ら命を絶ったという噂を聞く。それに加えて前の住人への手紙は、彼女をさらに不安にさせたのだ。

All of us /Watu Wote

Katja Benrath

Hamburg Media School
2017/ ドイツ /22min<実写>

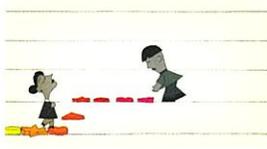


3 およそ 10 年にわたって、ケニアはアル・シャバブの青年テロリストらの武力攻撃の的とされている。なかでもケニアとソマリアの国境付近は特に危険だと考えられ、ムスリムとクリスチャンの間の不安と不信は高まっている。そのなかで 2015 年 12 月、ムスリムのバス乗客らは連帯が存続し得ることを証明した。

I think I love you

Xiya Lan

California Institute of the Arts
2017/ アメリカ /7min<アニメーション>



これは、さまざまな愛のかたちについての物語である。私たちはみなそれぞれの方法で人を愛し、人に愛される。愛は全てであり、人は愛によって傷つき、成長し、そして変化してゆくのだ。その全てを受け入れられたら、愛が美しく、穏やかなものだと思わせてくれる。

The Wedding

Sebastian Mayr

Filmakademie Wien
2016/ オーストリア /40min<実写>



フリーターの写真家実家が実家に帰ってきたのだが、家族と過ごす時間は彼にとって苦痛でしかなかった。

コンペティション D 121min

FILAMENT ※

田中 大貴 /DAIKI TANAKA

日本大学
2017/ 日本 /30min<実写>



雄介には誰にも言えない秘密があった。彼は空を飛ぶことができたのだ。20 歳になり、初めてその秘密を打ち明けられる女性と出会う。幸せな時間が流れ、雄介は昔からの夢だったヒーロとして活動始める。しかし彼を待っていたのは厳しい現実だった。夢を追う者の、厳しい現実との闘いが始まる。

Tough

Jennifer Zheng

Kingston University London
2016/ イギリス /5min<アニメーション>



大人になって初めて理解できることもある。中国人の母とイギリス生まれの娘が大人同士として初めて話すとき、幼いころの文化の上でのずれ違いに新たな光が当たる。

PRIA

Yudho Aditya

Columbia University
2016/ アメリカ /2min<実写>

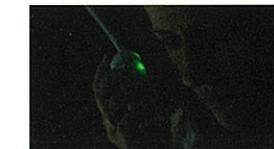


インドネシアの農村に暮らす青年は、自分の生い立ちにまつわる因習と、西洋の自由への理想化した空想との間でもがいていた。

Australia

Rodrigo Ruiz Patterson

Centro de Capacitación Cinematográfica
2016/ メキシコ /29min<実写>



エリナは、40 歳を迎えて不妊に悩む女性である。最後と決めた挑戦も報われず、一方彼女の隣人は赤ちゃんとともに病院から戻ってきた。エリナは隣人がいない間に隣の家に忍び込み、赤ちゃんモニターを持ち帰ってドアの向こうでなにが起きているのか盗み聞くようになった。

	11/25 Sat.	11/26 Sun.	11/27 Mon.	11/28 Tue.	11/29 Wed.	11/30 Thu.	12/1 Fri.
17:35	コンペティション A 17:35~19:35	コンペティション C 17:35~19:45	コンペティション D 17:35~19:40	コンペティション A 17:35~19:35	コンペティション B 17:35~19:45	コンペティション D 17:35~19:40	
18:00							
19:40							授賞式
20:10	コンペティション B 20:10~22:20	折笠良 レトロスケッチ 20:10~21:45	World Wide Collection ~ドイツ編~ 20:10~22:15	World Wide Collection ~インド編~ 20:10~21:45	JAPAN FOCUS 20:10~22:15	コンペティション C 20:10~22:20	授賞式 グランプリ作品上映 18:00~21:00
22:15							

最終審査員

山下敦弘 / Nobuhiro Yamashita

[映画監督]



1976 年愛知県生まれ、大阪芸術大学芸術学部映像学科卒。大学の卒業制作『どんてん生活』(99) が国内外で高い評価を受ける。ダメ男青春三部作を経て、『リンダリンダリンダ』(05) で新境地を開く。以後、『天然コケッコー』(07)、『マイ・バック・ページ』(11)、『苦役列車』(12)、『もたらしあむタマ子』(13)、『味園ユニバース』(15)、『オーバー・フェンス』(16) など独自の作家性を保ちながら、さまざまな題材で意欲的に作品を発表しつづけている。『ハード・コア』が 2018 年公開予定。

水尻自子 / Yoriko Mizushiri

[映像作家]



1984 年、青森県生まれ。手描きアニメを中心に制作する映像作家。身体の一部や寿司などをモチーフにした感性的なアニメーションを得意とする。MV や CM の制作などを手がけつつ、短編作品の制作を続ける。文化庁メディア芸術祭アニメーション部門新人賞、広島国際アニメーションフェスティバル 木下蓮三賞、ベルリン国際映画祭短編コンペ正式出品など。

大寺真輔 / Shinsuke Odera



[映画批評家・早稲田大学講師・日本大学芸術学部講師・新文芸座シネマテーク・IndieTokyo 主宰・字幕翻訳者] 『カイエ・デュ・シネマ・ジャパン』でデビュー。『キネマ旬報』『文芸界』『BRUTUS』などの雑誌や産経新聞、bold マガジン、iD Japan など、さまざまな媒体で執筆。テレビ出演や講演多数。海外からの映画買い付けや字幕作成も行っている。主著は「現代映画講義」(青土社)『黒沢清の映画術』(新潮社)。2013 年と 15 年にジョアン・ベドロ・ロドリゲス・レトロスケッチ開催。2015 年から『ハンナにだけ、生きていく!』や『若き詩人』など配給公開。ジャック・リヴェット『アウト・ワン』を 2017 年に上映。最新活動や連絡は IndieTokyo ホームページで。http://indietokyo.com/